

美作市本庁舎基本構想における新庁舎整備の4つの基本方針

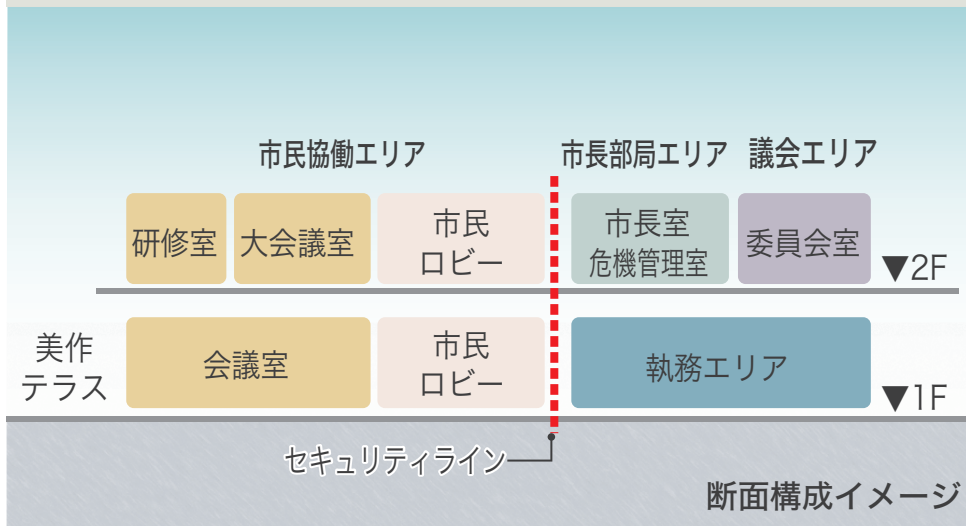
「市民の安全・安心を支える施設」、「利便性が良い施設」、「人・まち・自然と調和した施設」、「経済性・環境性・柔軟性に優れた施設」に基づき

元気なまちを実現する美作市らしい「人」、「自然」、「暮らし」を大切にした庁舎を提案します。



### 安心・安全を守る市民サービスと市民の活気に溢れる交流拠点を創出します

- ・明確な施設ゾーニングにより有事であっても平時であっても効率的で使いやすい庁舎とします。
- ・隣接する防災公園・文化施設とつながる「美作テラス」を設け、各施設との連携や災害時の復興支援機能が強化できる計画とします。
- ・会議室は市民開放できる位置に計画しセキュリティラインを明確にすることで休日利用も可能な計画とします。



### 自然と調和し、全てのひとに優しい、交流の中核拠点庁舎とします

- ・田園風景につながる伸びやかなスカイラインを形成する「水平庇」、山並みに呼応する市民協働エリアと議場の「勾配屋根」を特徴にして、美作市に調和するシンボル庁舎とします。
- ・窓口を集約し、迷わず全ての人に分かりやすいワンストップサービスを実現します。
- ・多様な活動をサポートする市民・協働スペース、市民が憩える美作テラス、市民に開かれた議場を設け、市民が誇りと愛着を持つ庁舎とします。



### 美作市の気候・風土を最大限に活用し、将来変化に柔軟に対応するフレキシブル・スマート庁舎とします

- ・美作市の自然を活用した省エネルギー手法を取り入れ、人と環境にやさしい庁舎とします。
- ・ワンルームのワークスペースとし、レイアウトが容易に変更できる計画とします。
- ・建物形状を低層・コンパクトにすることでコストを縮減し、高工期を短縮します。

